会議の概要

令和６年度　第６回
おおたま学園コミュニティ・スクール委員会

兼　　○　大山幼稚園学校運営協議会
　　○　大山小学校学校運営協議会

日　時：令和６年１１月２２日（金）１６：１５～１７：３０
場　所：大山小学校　体育館

（ 進行　：　大山小教頭　紺野　　徹 ）

１　開会のことば　　（おおま学園コミュニティ・スクール委員会副会長　吉田　　都）

みなさん、こんにちは。授業参観の後、お忙しい中ご参加いただきありがとうございます。これより令和６年度第６回コミュニティ･スクール委員会（以下ＣＳ委員会と略記）を始めます。よろしくお願いいたします。

２　教育長あいさつ

＜公用で欠席のため割愛＞

３　おおたま学園ＣＳ委員会会長あいさつ　　（ ＣＳ委員会会長　矢吹　吉信 ）

皆様、改めましてこんにちは。お忙しい中お集まりいただきまして本当にありがとうございます。そして、大山小学校の先生方、本日まで準備等お疲れさまでした。特に授業をなさった先生方、本当にお疲れさまでした。毎日仕事帰りに（学校前を）通ると、夜遅くまで電気がついていて、「オープンスクールの準備をしているんだな」といつも思っておりました。明日は土曜日でございます。ゆっくり休んでいただいて、また月曜日から頑張っていただきたいと思います。

今日、私はすくすく学級の授業を拝見させていただきました。子どもたちが本当に楽しそうにスーパーボールを作って学んでいる姿を見て、「学校ってやっぱり楽しくないとだめなんだよな」と、つくづく思ったところでございます。今日の全体会議では、大山小学校・大山幼稚園の現状や課題を共有し、皆さんで話し合う場があります。できることはすぐにやりたいと考えております。貴重な時間でございますので、慎重審議をお願いしたいと思います。

４　大山小学校・幼稚園出席者自己紹介

＜全体会では行わず、グループ協議の際にグループごとに行う＞

５　検討方法・課題の概要

（1）オリエンテーション　　（ 大山小教頭 ）

協議の進め方についての説明（付箋に書き込み、それを使いながら熟議を進める）

① テーマについて、学校・園、保護者、地域が協力して大山の子どもたちを育むという視点をもとに、家庭、地域で「それぞれができること・行いたいこと」や「それぞれにお願いしたいこと」を赤の付箋に、学校・園で「できること・行いたいこと」や「お願いしたいこと」を青の付箋に書き込む。

② 台紙に、記入内容に合わせて思考ツール「ピラミッドチャート」に整理しながら付箋を貼り付け、実現できそうな案（ピラミッドの一番上）を中心に話し合いを行う。

③ グループで話し合った内容をワールドカフェ形式で共有する。前後半に分けて実施する。

（2）本校・園の教育活動について及び本日のテーマについて　（ 大山小校長　澤藤　晃治 ）

皆さん、こんにちは。本日はご参会いただきありがとうございます。４月から校長及び園長をさせていただいております澤藤晃治と申します。よろしくお願いします。

それでは、少しだけお時間をいただいて、大山小学校と大山幼稚園の概要について、話し合いのテーマと関係のあることのみに要点を絞ってお伝えさせていただきますのでよろしくお願いいたします。

大山小学校・大山幼稚園の教育目標は「めざせ！夢に向かってがんばる子」となっております。１２５名の園児、２７７名の児童が自分の夢に向かって日々の学びを進めていく、そんなキーワードを核として教育活動が展開されているところです。最近は、様々なハラスメントという考え方があり、「夢をもちなさい」、「夢はないの？」と大人が強要することをドリームハラスメントなどと言われることもあるのですが、そういうことではありません。多様性の時代ですから、具体的な夢をもつかもたないかは子どもの判断ですけれども、「理想や目標に向かって毎日成長していこう」という願いが“夢”という言葉で表現されている、そのような教育目標になっています。

大山小の玄関には全校児童全員の個々の“夢”が掲示されています。少しだけ集計しましたのでご覧ください。

小１　消防士、自衛官、虫博士、にこにこになりたい 他
小２　ピザ屋さん、白バイの隊員、ヤクルトの人になりたい、プリンセス 他
小３　警察官、ユーチューバー、オリンピックの選手、ロケットに乗りたい 他
小４　芸術家、税理士、ユニクロの店員さん、人に優しくできる大人になりたい 他
小５　発明家、プロレスラー、正社員、健康で事故なく生きたい 他
小６　宇宙飛行士、女子アナウンサー、たい焼き屋さん、デパート迷子センターのお姉さん、ＣＡ、空を飛ぶ人、親の会社を継ぐ 他

子どもたちはこんなことを考えながら毎日勉強に励んでいます。

＜本日のテーマ＞　　*※細かな内容については略*

① Ａグループ（学習・家庭学習）

テーマ「自ら考え、ともに学び育つ子どもを育てるために」（家庭学習、読書活動について）

【小学校】

ア 家庭学習・読書活動の取り組みにおける現状と課題
・自主学習の推奨　・自己マネジメント力の育成

イ 今年度の取り組み（自主学習について）
・家庭学習の手引き　・家庭学習スタンダード　・ノート掲示　・読書タイム
・読み聞かせボランティア　・学校司書、県サポートティーチャー

【幼稚園】

ア 現状と課題

・絵本を読んでもらえないことも（保護者）

イ 今年度の取り組み

・購入して欲しい絵本アンケート　・絵本コーナーの充実　・折り紙コーナー

・参観日（教師による絵本の読み聞かせ、親子で絵本の読み聞かせ）

幼小共通の課題

○ 家庭での読書や学習をどのように充実させていくか。

② Ｂグループ（仲よく）

テーマ「互いを尊重し、自分を律する心を育てるために」

【小学校】

ア 学級（学習集団）づくり

・Q－U 検査を生かした学級集団作り

イ 一人一人を大切にした指導

・みんなが元気になるアンケート（月１回）

ウ 自分を律する心を育む

・特別活動の充実　・道徳の充実　・デジタルシチズンシップ教育の実施

【幼稚園】

ア 現状と課題

・発語が少なく、とっさに手が出てしまったり、自分の気持ちが伝えられずに泣いてしまうこと（年少）

・メディアで覚えた言葉を意味も分からず使い、友達とトラブル（年中）

・言葉づかい（年長）

イ 今年度の取り組み

・「わくわく thinking タイム」の実践

・教師がモデルに（認める、褒める）→互いを認め合い思いやりのあるクラス・集団作り

・保護者のことを進んで褒める

・あいさつ運動（年長組を中心に）

・小さな「がまん」のトレーニング

幼小共通の課題

○ 人との関わり方（思考の言葉での表現の仕方や感情の表現・コントロールの仕方）について、家庭と連携をどのように進めていくか。

○ メディアの適切な使い方について（時間、目的、内容、情報モラル）

③ Ｃグループ（健やか）

テーマ「望ましい生活習慣や食習慣を身に付けさせるために」

【小学校】

ア 肥満傾向の経過観察（中等度の児童がそのまま推移する傾向）

イ 運動能力の低下

ウ 危険回避能力の低下（けがの増加）

エ 視力の低下（近視によるＢ以下の児童の増加）

オ う歯治療率の低下及び治療する・しないの差の二極化

カ 朝食の摂取（摂取しない児童や内容に偏りのある児童、個食の増加）

【幼稚園】

ア 現状と課題

・朝食を食べてこない（若干数）

・家から着てくる洋服（前後ろ逆、靴の左右が逆 etc.）

・基本的生活習慣

イ 今年度の取り組み

・元気もりもりカレンダー（年２回）　・フッ化物洗口（年長のみ）

・歯磨きカレンダー（長期休み）　・食育だより（年４回）

幼小共通の課題

○ 家庭への働きかけ

○ 肥満傾向・体力低下・う歯の未治療の歯止めをかけるための具体的な取り組み

今日はお忙しい中おいでいただいておりますので、子どもたちのために本音ベースで、ざっくばらんに、しかしながら現実的・建設的で前向きな話し合いにしていただければと思います。
皆様の力をお貸しください。よろしくお願いいたします。

６　グループ別熟議協議（概要）

（１）Ａグループ（学習）

テーマ「自ら考え、ともに学び育つ子どもを育てるために」（家庭学習、読書活動について）

＜Ａ－１班＞

○ 学習への励まし。家庭で学習したことの確認をする　→　親のサイン

○ 学習習慣づくり（親子で一緒に学習。遊びの次は〇〇の勉強をする　等）

○ 〇〇博士、〇〇名人を育てる　→　自己肯定感 UP

○ 自主学習の充実（調べ学習）

⇩

□　参観日に親子混合グループを作りワールドカフェ形式の話し合いをする（自己の問題に気づく機会）

□　親にその学年で求められる学力を提示する（ホームページ等で）

＜Ａ－２班＞（学習２）

○ 「家読（家庭での読書）」、朝読のススメ

・ 図書館で本を借りて家で読書

・ 親子読書デー … 一緒に本について語り合う機会をつくる。毎週１時間とか

・ 教育講演会　・ メディアコントロールデー　・ 情報発信

○ 読書の宿題

・学びのための本を図書室に揃えたい

・学年のおすすめの本（学校図書館司書の力を借りて）

＜Ａ－３班＞

○ 自主学習の充実 … 子どもの興味や好きなことを親が理解し、本を借りて調べるなど本への親しみへも繋げていく。

○ 自学ノートの紹介（学校）　○ 学び方（予習・復習）　○ 目標設定

○ 学ぶ習慣を身につける → 机に毎日向かう、次の日の準備をする　等

○ 学習環境を整える　○ 寺子屋的な学習支援サービス（できない子向けに）

○ 読書に関して

○ 朝読（１０分間）　　○ 読書月間　　○ 読み聞かせ（親子）

○ 図書館、絵本コーナーの充実

・図書委員の活動　　・本の充実　・本棚の整理　　・図書室を自由に使えるようにする

・友達が読んだ本の紹介コーナー　　・おすすめの絵本のあらすじ紹介コーナー

（２）Ｂグループ（仲よく）

テーマ「互いを尊重し、自己を律する心を育てるために」

＜Ｂ－１班＞

○ 人との関わりを増やす

○ 親子の活動・会話

○ 多様な人と（異学年、地域の人）

○ 集団活動を充実させる

○ 就学前からの保護者へのサポート（健康福祉課）

○ メディアとのつき合い方

○ メディアの使い方について親子で学ぶ機会を持つ（各種たより、授業参観）

⇩

□　家庭内コミュニケーションのすすめ

・１日１０分（子どもと相談する時間）

・親子で約束を決め実行

ex,メディアの適切な使い方について … 身近なタブレット等

・共通認識をもち、困りごとが起きた場合には子どもと一緒に解決する

□　親子で楽しむ活動を促進（ゲーム以外の活動）

→　ことばの力を育成 ＋ 心のケア

＜Ｂ－２班＞

○　人と関わり合う活動場面を充実させる（学びの場として）

・言葉　　・態度　　・表情　　・時には叱ることも必要

・異学年交流　　・親同士の関わり

・親子の会話の時間を通して、我が子のメディアの使い方を知る（どんなゲームをしているのか、誰とどんなやりとりをしているのか　等）

⇩

□　横の繋がりを強くすること

○ 幼稚園・学校、家庭・地域が連携して言葉の弱さを克服する

○ CS から家庭へ（親育）

＜Ｂ－３班＞

○　人との関わりを学ぶこと

↓

○ よい言葉を使えるようにする

ex,本の読み聞かせ、わくわく thinking タイム　等

○　家庭のルール作り

・あいさつ

・メディア … 大人も適切なメディアの使い方を知る

⇩

□　親子でふれあうことが大事！（メディア以外で）

・家族のふれ合い、コミュニケーション

・様々な体験を進んでする（地域行事、イベント等）…いろんな人に出会う機会

（３）Ｃグループ（健やか）

テーマ「望ましい生活習慣や食習慣を身に付けさせるために」

＜Ｃ－１班＞

○　食育

○ 偏食 … 各種おたよりで栄養のバランスがとれたレシピを紹介

○ 朝食をきちんととる　→　主食 ＋ α（スープ、おかず）

○ 休日に食事づくり（子ども）

○ 幼稚園・学校行事で食育

→　調理体験（ふれあいフェスタで実施）

→　幼稚園で「おにぎりの日」を導入

→　親子クッキング … 汁物、食べたことのないものにチャレンジ

○　運動能力の低下

→　運動の習慣化（スポーツイベント、業間マラソン、外遊びの日　等）

○　う歯等の治療

＜Ｃ－２班＞

○　正しい知識を保護者に発信する

○ しつけ、やるべきこと

○ 体力づくり

→　親子でチャレンジ！（ジョギング、ウォーキング） … ハードルを下げて取り組みやすくする

スポ少の活用

○ 歯磨き

→ ３歳児健診で「仕上げ磨き教室」

＜Ｃ－３班＞

○　食育

○ 朝食 … 食べやすいものをつくる（一口おにぎり、小さいサンドウィッチ、スープデリ　等）

→ 食べたら賞賛のシールを貼る

○ マイおにぎりデーとのコラボ

○ 朝食コンテストの開催

○　運動

○　健康（主に虫歯予防について）

○ う歯の治療（個別面談で伝える、メールの活用、保健委員の活動、おたより、昼食後の歯磨き）

⇩

□　生活スタイルや健康について見直していただく　→　子どもに返す

７　グループ別協議内容共有

８　講　評　　（　ＣＳ委員会会長　）

皆さん、長時間にわたりお疲れさまでした。講評とありますが、御礼でございます。

いつも思うのですが、皆さんと話しますと元気をいただきます。本当に実りのある時間だったなと改めて思いました。私は、Ｂグループ「仲良く」のテーブルに座らせていただきました。まず、「言葉の力が弱い」ということを大山幼稚園の副園長先生からお聞きしまして、初めは何をおっしゃっているのかよく分からなかったのですが、親同士、家族同士が会話をしないから、子どもも言葉を覚えないのではないかということでした。(私の両親はうるさかったので私もそうなりましたが…)

家でシーンとしていると、子どもは言葉を覚えなかったり、コミュケーションがとれなくなったりする…、そういうことなんだなと思いました。例えば、私が外食に行った時に、料理が来るまでの間、みんなでシーンとして携帯を見ている家族を目にするのですけれども、そういうことがいろんな問題（メディアに関する問題、コミュニケーションがとれなくなっての問題）につながっていくのではないかとも思いました。

Ｃグループに行って食育の話を聞いた時には、「これからは、おじいちゃん、おばあちゃん、保護者の方々みんなで芋煮会をする等の企画をすると、保護者同士のコミュニケーションがとれ、ＣＳが目指すものに近づいていくのではないかな」と思いながら話を聞かせていただいていました。

本日は本当に元気をいただきました。先生方、参加していただいた皆さん感謝申し上げます。今後ともよろしくお願いいたします。

９　御礼のことば・今後に向けて　　（　大山小学校長　）

本日は、お忙しい中夕方のこのような時間までご参加いただき、本校園４０２名の子どもたちのためにご協議をいただき本当にありがとうございます。

現在、皆さんもご存じの通り、全国的には公教育における学校のあり方・幼稚園のあり方が問われています。働き方改革も含め、新たな学校・幼稚園の立ち位置が模索されているところです。大山に暮らす子どもたちの今、そして、これからの未来のことを子ども、教職員、そして地域・保護者のウェルビーイング、それら全てが矛盾なく共生していけるような新しい大山幼・小のあり方を考えていかなければならないと思っているところです。今日はそんな中、皆様からアドバイスやご指摘、ご助言をいただきました。明日からの教育活動にぜひ生かしてまいりたいと思います。

最後になりますが、教育目標「めざせ！夢に向かってがんばる子」のその言葉を目の前にした時

にたまに思うことがあります。「私の夢って何だろう？」と…。皆さんの夢は何ですか？大人って子どもに「夢は何？」とききますが、自分のことをきかれるとハッとする時があると思います。私の夢は、個人的には旅行したり等ありますけれども、校長・園長としての夢は何かと問われたら、この大山幼・小を子ども、保護者、そして教職員に「ぜひここに来たい」、「ここで勤務したい」と言っていただけるような場所にすることかなと思っているところです。道のりは険しいことは承知しております。しかし、前に進んでいきたいと思って、ワクワクしながら闘ってまいりたいと思います。本日は本当にありがとうございました。

１０　閉会のことば

（　ＣＳ委員会副会長　浅和　博栄　）

皆さん、改めて大変お疲れさまでした。非常に寒くなってきましたので、これから体調管理に十分に注意をしていただいて、また、安全運転でお帰りいただきたいと思います。これでＣＳ委員会を閉じさせていただきます。ありがとうございました。